

TreGuard[®] トレガード 250ml

アルコール除菌を超えた光触媒消菌スプレー
*抗ウイルス・抗菌(化学反応で無効化効果)
*防カビ・消臭

【使用方法】

- ①施工前に施工面を軽く掃除してください。
- ②マスクなどの布製品は直接吹きかけて自然乾燥
- ②机や金属はティッシュやタオルに吹きかけて、塗布

酸化チタンの白色の粉状の成分を対象物に吹き付けます。この成分が定着している間は効果を発揮します。

注意事項：

- 幼児の手の届く所には置かない●人体やペットに直接吹きかけない●目や口に飛沫が入らないように注意する●使用前に目立たない箇所で事前確認する
- 金属は錆びる恐れがある為、付着したら水拭きをする●使用後は手を洗ってください●長時間使用される場合は炊事用などの手袋を着用

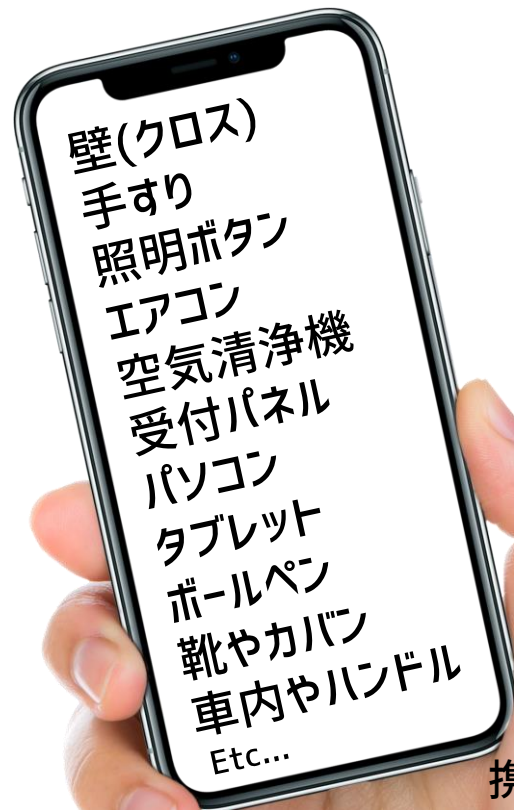


MADE IN JAPAN 日本製

TreGuard とは？

新しいタイプの抗ウイルス/抗菌および消臭製品です。

菌やウイルスを予防したいところにスプレーします。



携帯電話



マスク



ドアノブ



タオル



デスク



カーテン



衣類

ToreGuardはバインダー(接着剤)が含まれている為、持続期間が長い!!
類似商品の多くはバインダー(接着剤)が含まれていない為、
効果持続期間が短く、頻繁に施工しなければいけません。

ToreGuard 使用期間目安 ※使用頻度により異なります。		
壁(クロス) 天井	約1ヵ月～2ヵ月に1回	摩耗・接触 低
机、椅子 家具(使用頻度 高)	約1週間～2週間に1回	摩耗・接触 中
スマートフォン 衣類(着用時)、マスク	約1日～2日に1回	摩耗・接触・移動 高

表面に成分が定着している間は効果を発揮します!!

抗ウイルス



試験データ

インフルエンザウイルス 抗ウイルス試験

99.9%

不活化!!

・ **ToreGuard**を2日前に塗布した布表面でも5分以内にウイルスを除去します。

・ マスクなどの布製品に使用した場合には、長時間の抗ウイルス効果を発揮します。



※1 当試験は可視光線応答型光触媒 抗ウイルス試験を参考にしたバクテリオファージ試験です。

※1

試験結果

- ・ 試験名: バクテリオファージを用いた抗ウイルス性能評価試験
- ・ 試験開始日: 令和2年4月17日
- ・ 試験品の種類: 繊維にしみ込ませた消臭剤
- ・ 試験規格: JIS R 1756:2020 (可視光応答型光触媒、抗ウイルス、ガラス密着法)を参考
- ・ 無加工品名: ブランク (ポリエステル製メッシュ生地に滅菌蒸留水を1 gしみ込ませたもの)
- ・ 試験品名: 消臭剤MC-1 (ポリエステル製メッシュ生地に1 gしみ込ませたもの)
- ・ 試験品の大きさ: 50 mm × 50 mm
- ・ n数: n = 1
- ・ 試験ファージ: バクテリオファージQβ (NBRC20012) [宿主大腸菌 (NBRC106373)]
バクテリオファージφ6 (NBRC105899、JIS規格外)
[宿主 *Pseudomonas syringae* (NBRC14084)]
- ・ 試験品の無菌化: ポリエステル製メッシュ生地をエタノールに浸漬、乾燥後80℃、30分加熱処理
- ・ 作用条件: 試験品をしみ込ませた後、2日間室内で放置、乾燥させたものを試験に供する。
作用時間 5分
作用温度 室温
- ・ 密着ガラス: TEMPAXガラス、60 mm × 60 mm

【試験の結果】

試験成立条件の判定: JIS規格を参考としているため適用外

測定結果

バクテリオファージQβ	感染価 (pfu/sample) *1	V:抗ウイルス 活性値*3
	室温、5分	
ブランク	1.3E+06	-
ToreGuard	<2.0E+03 *2	2.8

接種ファージ液の濃度: 7.3×10^6 pfu/ml
接種量: 0.2 ml/sample
*1 "E+06" とは " $\times 10^6$ " を表す。
*2 サンプルが宿主菌の生育に影響を与えたため、検出限界は2.0E+03 pfu/sampleであった。
*3 JIS規格を参考としているため、参考値として記載
V:抗ウイルス活性値 [V=Log (B) -Log (C)]
B:無加工品の感染価、C:加工品の感染価

バクテリオファージφ6	感染価 (pfu/sample) *1	V:抗ウイルス 活性値*3
	室温、5分	
ブランク	2.9E+06	-
ToreGuard	<2.0E+03 *2	3.2

接種ファージ液の濃度: 1.2×10^7 pfu/ml
接種量: 0.2 ml/sample
*1 "E+03" とは " $\times 10^3$ " を表す。
*2 サンプルが宿主菌の生育に影響を与えたため、検出限界は2.0E+03 pfu/sampleであった。
*3 JIS規格を参考としているため、参考値として記載
V:抗ウイルス活性値 [V=Log (B) -Log (C)]
B:無加工品の感染価、C:加工品の感染価

消臭



トイレ、ゴミ箱、靴…
嫌なニオイの原因は“菌”です。



ニオイの原因菌から分解して消臭



ToreGuardを使用した消臭実験データ

アンモニア

	0	10min	30min	60min	180min	360min
ToreGuard	100	8	4	2	1	0
比較(水)	100	33	24	21	19	18
ブランク	100	100	97	95	86	76

トリメチルアミン（魚が腐敗した時の臭い）

	0	10min	30min	60min	180min	360min
ToreGuard	70	11	4	2	1	0
比較(水)	70	53	47	46	42	42
ブランク	70	70	70	70	70	70

硫化水素（下水処理場・ごみ処理場・飲食店の厨房排水など）

	0	10min	30min	60min	180min
ToreGuard	20	6	2	1	0
比較(水)	20	20	20	20	20

イソ吉草酸（靴・靴下）

	0	10min
ToreGuard	15	1
比較(水)	15	2.7



防カビ



TreGuardはカビの発生を制御します!!

※すでにあるカビを落とすことは出来ません。

カビの発生条件

- ・ 湿度が60%以上(80%になると一気に繁殖)
- ・ 20℃～30℃の気温 (25～28℃の間が繁殖しやすい)
- ・ 栄養分…食べカス、**汚れ**、ホコリ、**ダニ**

汚れの原因である菌を制御することでカビの発生を制御します。

また、カビの栄養分であるダニは“汚れやカビ”を好みます。

カビ、ダニ、汚れ、それぞれの栄養分を不活化させることでカビが発生しにくい環境を作ります。

日本の技術で、身の周りを清潔に。

TireGuard

ハルトコーティングHOK中部

〒451-0046愛知県名古屋市西区牛島町6番地1 LCT40F

TEL:052-569-5692 Email:h-coating@hokusan-svc.com

